

暴排DVDの貸し出し一覧

R8.6.29

番号	対象	タイトル名	時間 (分)	内容	備考
58	企業	企業を狙うトクリウの影	32	①「SNS型投資詐欺」や「SNS型ロマンス詐欺」についての事例 ②トクリウは企業の持つ「顧客リスト」などの情報をターゲットにすることもあります。流出リスクの確認と企業における防衛策を事例とともに紹介 ③トクリウ関連の不祥事が発生したときの対応と再発防止策のポイント	特暴連R7②
56	企業	不当要求対策～絶対に負けませんⅢ～カスタマーハラスメント対策編	34	各社でカスタマーハラスメントの判断基準を明確にし、対応方針を確立するために、カスタマーハラスメント対策の基本を集約した内容	大阪暴追センターR6
55	企業	そのとき、どうする!? トクリウとカサハラから従業員と会社を守るために!～その時、どうスル!?～	48	①トクリウ事案・従業員が「闇バイト」に手を出してしまった! SNS経由の犯罪に巻き込まれないように企業がすべきことは②カスハラ事案・「クレーム」と「カスハラ」の違いとは? 表に出にくい”BtoB”のハラスメントについて防止対策と事案発生時の対応を探る	特暴連R6②
54	企業	身近に潜む危機	40	大学の同級生である2人(飲食店店長、銀行員)が仕事上で起きた不当要求事案を回想していくストーリー。 飲食店における不当要求事案にあつては、令和元年に改正された都暴排条例を題材とし、一方で金融機関のストーリーでは暴力団関係社、フロント企業からの融資申請にスポットを当てたものとなっている。	警視庁R5 講習会上映R7
52	企業	ネット社会のリスク管理～サイバー攻撃・SNSトラブルへの対応メソッド	43	①個人情報公開すると脅して身代金を要求! そのとき企業が取るべき対策は?②バイト社員が不適切動画を投稿! 再発防止のために必要なことは? ③会社の信用を傷つける動画を社員がSNSにアップ! 初動からの対応方法を探る。	特暴連R6①
51	行政	行政対象暴力～暴かれた本性	39	行政における暴排活動、最近の暴力団情勢を踏まえながら、不当要求への対応要領、暴力団との関係遮断を啓発する内容。	警視庁R4 講習会上映R6
50	企業 行政	選択～暴排に向けて～	55	①食品メーカーに掛かってきた1本のクレーム電話。のちに会社を揺るがす大きな問題へと発展する。 ②町役場に官製談合の疑いをかけ、不正な入札情報や金品等を要求してくる産廃業者。町役場のとるべき対応は…	全国センターR4
49	全般	3つのフェーズで探る悪質クレマーに対する不当要求対応	36	近年増え続ける悪質クレマーによる不当要求を「平時対応」、「有事対応」、「不当要求への対応要領・手順」の3つのフェーズに分けて、その対応策を解説。	特暴連R5⑧
48	企業	不当要求敵を知り、己をしれば、百選危うからず	34	とある企業が直面した、不当要求事案の顛末。先方とは長い付き合いで今後の取引の便宜を図れば、丸く収まると思っていたものの、事態は悪化していく。そんな中、先方にある疑惑が浮かび上がる。解決への糸口を掴み、反撃の準備が始まる。	警視庁R3 講習会上映R5

暴排DVDの貸し出し一覧

R8.6.29

番号	対象	タイトル名	時間 (分)	内容	備考
47	企業	3つの視点で考える 反社会的勢力の排除の対応策	34	普段から準備すべき、“平時対応”そしていざというときのために、“有事の対応”さらに社内に反社会的勢力を入れない“企業内暴排”この3つの視点から反社会的勢力排除の対応策を考えていきましょう。	特暴連R4⑩
46	企業 行政	不当要求対策 ～絶対に負けませんⅡ～	61	第1話企業対象暴力編 27分 第1話行政対象暴力編 34分	大阪暴迫センターR4
45	不当要求 防止責任 者	決定的瞬間！ これが不当要求 だ！	34	不当要求の実態に迫るリアル・ドキュメント。防犯カメラや手持ちの記録用カメラが捉えた生々しい映像、そして取材ディレクターによる緊迫の突撃ルポに注目。	警視庁R2 講習会上映R4
44	全般	そのときどうする!? ネットクレマーへの対応	38	①ネットクレームで炎上したら・・・謝った対応、解説、正しい対応②デマ・誹謗中傷をながされたら・・・被害、解説、正しい対応	特暴連R3⑩
43	企業	教訓 ～失敗を乗り越えて～	36	兄の会社は暴力団の餌食になり弟がおこした新会社にも反社の影が忍び寄る。暴力団排除に毅然と立ち上がった兄と弟。	警視庁R1 講習会上映R3

暴排DVDの貸し出し一覧

R8.6.29

番号	対象	タイトル名	時間(分)	内容	備考
42	暴排活動	暴排の標(しるべ) ～反社会的勢力を 許さない社会～	77	①商品へのクレームから一転する高額な金銭 要求。反社会的勢力からの不当要求と気づい た従業員たちが組織で対応する。(24分) ②マンションの一室が暴力団事務所として利 用されていることを知り、住民たちが団結し、適 格都道府県センター制度を利用して事務所撤 去の訴訟を起こす。(25分) ③ある二代目店主が、みかじめ料に疑問を呈 し、みかじめ料を拒否。組長賠償請求(使用者 責任)訴訟まで進む。(28分)	全国センターR1
41	全般	そのときどうする。!? はじめての不当要 求対応～面談編～	38	・事例1 苦情か不当要求か ・事例2 反社会的勢力の場合	特暴連R2⑮
40	離脱	訣別のとき ～その男はなぜ、 暴力団をやめたの か～	35	みかじめ料の取立、民間企業への脅迫など 行っていた暴力団員が、組を離脱し、更生する までの経緯を回想していく話。暴対法・暴排条 例施行の歴史を追いながら暴力団が弱体化し ていく様子を描いている。	警視庁H30
39	企業	奴らには屈しない！	32	暴力団であることを秘して工事契約をした建設 会社をはじめ、他の事業者へのみかじめ料な どの不当要求行為に対し、各事業所が警察・ 暴追センターへ相談し、関係遮断をしていく様 子を描いたもの。	警視庁H29 講習会上映R2
38	電話 対応	そのときどうする。!? はじめての不当要 求対応～電話編～	42	・新人職員が不当要求の電話にはじめて対応 する事例や迷惑電話の事例 ・電話による対応ポイント解説	特暴連H31⑭
37	マニュアル作 成	危機に直面してから では遅すぎる！ 不当要求対応マ ニュアルの作成とそ の実践	53	不当要求対応マニュアルの構成項目。苦情と 不当要求の区別(判断の基準、見極めのポイン ト)。対応手順、想定される不当要求と対応フ ローチャート、マニュアルの周知と社内教育、 見直し点検などを解説。	特暴連H30⑬ 講習会上映H30
36	不当要求 防止責任 者	不当要求防止責任 者の役割と講習概 要	60	不当要求防止責任者講習会の概要、講習会 の講師を務めるための必要事項や、不当要求 防止責任者が事務所内で講義を行う際のポイン トなどを解説 ①制度と講習概要 ②事務所内での講義のポイント	全国センターH29
35	全般	暴力団排除 ～絶対に負けませ ん～	39	反社会的勢力の企業に対する嫌がらせともい える行為にはマニュアル化しておく必要があ り、どのように対応していくか解説。	大阪暴追センターH29
34	建築業 飲食業	暴力団がやってき た！ ～暴力団による不 当要求等の実態と 対応要領～	36	一般企業と偽った暴力団事務所の開設、建設 現場への下請け参加・外国人入りの斡旋、ス ナックに対するみかじめ料や用心棒料の要求 という3つの不当要求事案を暴力団からの視点 で描いたもの。	警視庁H28 講習会上映R1
33	入札妨害 就労支援	暴力団排除 入札妨害・就労支 援	46	①暴対法9条25号「入札妨害」をドラマを通じ て解説し、当該暴力団員の離脱支援へと展 開…。 23分 ②アルバイトの勤勉な青年は暴力団員だっ た。会社に牙をむくも、家族を思い葛藤する姿 に、社長は奔走する。関係機関とも連携し、暴 力団離脱そして就労へと…。 17分 ③離脱者受入事業主インタビュー 6分	全国センターH28

暴排DVDの貸し出し一覧

R8.6.29

番号	対象	タイトル名	時間 (分)	内容	備考
32	全般	不当要求の見極めポイントと実践的対応テクニック	40	苦情と不当要求の見極めポイント、不当要求を見極めるための事実確認のポイント。	特暴連H29⑩ 講習会上映H29
31	全般	あなたはひとりじゃない！	37	反社会的勢力からの不当要求に悩んでいた企業の担当者が、みんなで力を合わせて暴力団に屈しないで対応していく過程を描く。	警視庁H27
30	建設業	決断の刻 ～闇に引き込まれないために～	33	大手ゼネコン会社と下請け工務店で働く社員らが、暴力団と関係のある建設会社から不当要求を受け、関係を遮断していく。公共事業の指名業者から排除された事例。	警視庁H26
29	全般	暴排のシナリオ ～ヤツらがあなたを狙ってる！～	95	①機関紙・書籍・名簿等の購読要求23分 ②寄附金・賛助金・会費等の要求22分 ③因縁をつけて金品や物品の購入要求22分 ④工事の下請け参入等の要求26分	全国センターH27
28	初期対応 担当者	不当要求・クレームへの初期対応 効果的な”必殺ワード”と対策ポイント	43	初期対応に焦点を当てて、不当要求側へのNGワードと”必殺ワード”を紹介。 ①電話による不当要求への対応。17分 ②インターネットによる不当要求への対応。9分 ③直接面談による不当要求への対応。16分	特暴連H28⑩ 講習会上映H28
27	全般	不当要求の手口と対応 事前の備えこそ最大の防御～巧妙化する反社会的勢力の罠～	46	①企業にクレームをつける悪質クレーマー15分 ②インターネットを悪用した不当要求13分 ③暴排条項の記載がない契約書での取引によるリスク10分	特暴連H27年⑩